

# 村おこしフォーラム

去る九月二十日、ふるさとの宿で、村民約百人の参加を得て、村おこしフォーラムが開催されました。このフォーラムは、昨年七月、ふるさとの宿開設を機に「ふるさと河辺を愛する河辺人の集い」と題して内側からの河辺を考えました。今回は、河辺村を外から見て、資源、取り組みなど自由に率直に語ってもらおうと、松山大学経営学部教授・原田満範氏をコーディネーターとして、パネリストに前大洲市長・近田宣秋氏（大洲市）、えひめ地域づくり代表運営委員・守

## かわべ活性化の道を探る

谷和久氏（川之江市）、県カヌー協合理事・池内剛三氏（松山市）、野村少年自然の家・玉田隆氏（野村町）、フリーアナウンサー・堀川ふぢこ氏（松山市）の五人を迎えました。同フォーラムは、午後一時から、まず日本企画研究所社長で自治大学講師の佐藤仁威氏に「今、地方（かわべ）が生き残るには…」と題しての基調講演を頂きました。続いて大野村長が河辺村の取り組みについて述べたあと、パネル討議に移り、佐藤氏もゲストに加わって頂き沢山の貴重なアイデアを頂きました。その中で「河辺を選んで来てくれて、住んでもらうには何か特徴が必要。例えばここには龍王の滝、坂本龍馬脱藩の道など、龍」と付くのが目立つが、河辺を龍のイメージに変えて見てはどうか。」など

河辺のアイデンティティ（個性化）を求められました。また、「むらづくり」には、お金もいる。技術もいる。知恵もいる。組織や制度も必要である。だがそのペー

＜大野村長の話熱心に聴く参加者＞



「仕事の鬼」といわれれば、感心もするが、「仕事中毒」となれば別である。人一倍のかんぱり屋で、家庭や家族を顧みない人が突然死ぬ「過労死」が近ごろ目立ってきているという。休まず、少々の病気や体調の悪さは後にして、まず仕事という滅私型の人に多いとか。仕事大いに結構。しかし、自分の体は自分で守ることを忘れてはならない。役場のガン検診も受けよう、人間ドックも機会があれば受診してみよう。みんな職場で家庭で地域で大切な人であることはいうまでもない。手遅れにならないうちに勇気をもって、健康のために手を打ってほしいものである。平均寿命八十余年、二十一世紀は目の前です。またとない人生だからこそ、お互い元気でゆとりをもって歩んで行こうではありませんか。

(佐)



(とじて保存しましょう)

'89 10 月	
発行	河辺村公民館
☎	(0893) 39-2111
	内線 26・27
佐川印刷 KK	吉田町北小路
☎	(0895) 52-0600

人のうごき	
(平成元年10月1日現在)	
世帯数	5 7 7 戸
男子	8 8 0 人
女子	8 7 0 人
計	1, 7 5 0 人
S 63.10.1~1,796 (△ 46)	
S 62.10.1~1,839 (△ 89)	
S 61.10.1~1,882 (△ 132)	
S 60.10.1~1,938 (△ 188)	
S 59.10.1~1,982 (△ 232)	

## やねばし

歳を取ったからか いやに健康とか身体 のことが気になりだ した。村放送の「ガ ン検診」に耳をすま し、館報の「保健だ よ り」にすぐ目が行き、体

# ふるさと祭り大盛況

## ♪ 里帰り客も楽しむ♪ 音楽

里帰りの人々などで人々が急増する八月十四日、恒例になったイベント「ふるさと祭り」が「ふるさと宿」を会場に催され、山里は夜おそくまでにぎわいました。

早朝、雨が降り関係者をハラ／＼させましたが、天候もなんとか回復し、午後三時から商工会青年部や村振興青年会議、生活改善グループが開いた「夜店」には長蛇の列ができて大盛況の様子。

一方、特設ステージでは「カラオケ大会」が行われ、三〇名の予選出場者の内から五名が決選に残り、プロ歌手の笹



熱唱するプロ歌手の面々

みどりさん、北川裕二さん、真帆香ゆりさんの三名が審査員として厳しいチェックをする中で、いずれ劣らぬ歌唱力を競い合った結果、山路満徳（大洲市）さんが最優秀賞に選ばれました。

今年の「歌謡ショー」は新人の真帆香ゆりさんがトッパを飾り、若さあふれる愛きょうタツプリのステージを見せ、次いで北川裕二さんが男演歌を熱唱する一方、芸達者なもののまねで観客を喜ばせ、トリは笹みどりさんが、大ヒットしたなつかしいもち歌など、往年の人気歌手ぶりを披露し



リズムにのって歌う山路さん(最優秀賞)



うまい!!安いがモットーです。

ました。

祭りのフィナーレは「納涼盆おどり大会」で新調したばかりの「大太鼓」と音頭をバツクに唯一、伝承されている「扇子おどり」と「河辺音頭」「平成音頭」など、村民と里帰りの人たちが踊りの輪を広げ、真夏の一夜を共に楽しみました。

カラオケ大会の入賞者は次のとおり。

☆最優秀賞

山路満徳さん（大洲市）

「歩」

☆準優秀賞

東岡秀則さん（砥部町）

「想い出迷子」

☆熱演賞

中田芳次さん（八幡浜市）

「献身」

稲田明美さん（河辺村）

「みだれ髪」

福泉正子さん（内子町）

「命のきずな」

### お 礼

活力ある村おこし運動の一環として催しました「ふるさと祭り」が皆さまの御支援・御芳志をいただき、村あげての一大イベントとして定着してまいりました。

里帰りされる方々からも、毎年楽しみにしていますとの声をいただいております、今後ますます協調性のある活力ある郷土づくりをめざしてまいります。

祭りに際しましては関係機関、団体、建設会社等の方々に、



優雅な舞にうっとり

さまざまな御協力をいただき誠にありがとうございました。

また今年も、今売り出し中の「ふるさと宿」を会場に催し、駐車場未整備のため収容に心配いたしました。皆さまの御協力により大きなトラブルもなく終了しましたこと厚くお礼を申し上げます。

（大会長 大野富士男）

### 分館対抗ナイター

#### ソフトボール大会

「白い玉スライディング

」さわやかな汗

毎年恒例の、分館対抗ソフトボール大会が七月十七日（二十九日にわたり行われ、夏の夜にさわやかな汗がグラウンドにしみ込みました。試合の結果は次のとおりです。

#### 〔青年の部〕

一位 植松分館

二位 坂本分館

三位 北平分館

四位 大伍分館

#### 〔壮年の部〕

一位 植松分館

二位 大伍分館

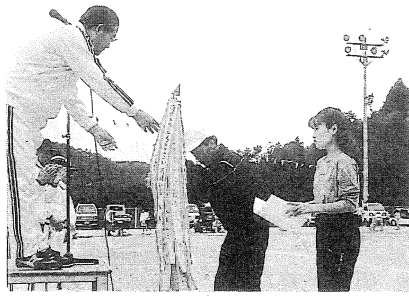
三位 北平分館

四位 坂本分館

# 優勝 スポーツの秋 坂本分館

13年ぶり!!

スポーツの秋、各分館の老若男女が一室に集まり、第二十五回村民運動会が十月十日（体育の日）、河辺中学校グラウンドで行われ、終日たのしく、なごやかな雰囲気です。開会式は、河辺小学校の鼓笛隊六九名が先導する中、前年度優勝の北平分館を先頭に各分館選手団が入場した。



優勝旗を手に喜ぶ宮本分館長

大野喜久雄運営委員長が開会宣言し、大野富士男大会長のあいさつ、本山清明議長から激励のことがあり、その後、北平分館石浦睦仁選手が力強い宣誓で競技を開始した。今年、最後までどの分館が優勝するか予想もつかない接戦で、綱引きにまでもつれ

込んだが、綱引きでも二勝一敗が三分館となり、結局三敗した坂本分館が十三年ぶりに優勝旗を手にした。来賓席での話を小間にはさむと、このようなことであった。「坂本分館は、最近若い者が増えたけんの。」と言うことであった。指おり数えてみると確かに増えている。過疎化が進んでいる本村ではあるが何かしらんうれしくなった一日であった。何はともあれ、十三年ぶりの優勝に乾杯!!

## やったね!! ママさん

愛媛県民体育祭第二十回喜多郡大会が九月三日五十崎町を会場に行われた。本村からは、男子バレーボール、婦人バレーボール一部、二部、バドミントン男女に出場した。

その結果、婦人バレーボールは、優勝、バドミントン女子は、昨年に引続き準優勝という好成績をおさめ管内大会の切符を手にした。

管内大会は、十月一日保内町で行われたが、バレーボールは大洲に、バドミントンは宇和に接戦のすえ負けた。来年は、一回戦突破も夢ではないように思える。今後の

## スプロク愛媛'89 炬火リレー

練習に期待したいものである。



役場に到着、おつかれ様でした

スプロク愛媛'89の一貫として、十月十五日〜二十七日の間、八幡浜管内の市町村を中継する炬火リレーが開催され、本村でも二十三日、二十四日の二日間行われた。二十三日は、肱川町から椽の木瀬で炬火の引継式が盛大に行われ、河辺小学生九名が慎重にしかも力強く炬火を手に役場まで走りぬいた。二十四日は、河辺中学生により、役場から出合、出合から古宮までの区間を中継し古宮から泉ヶ崎まで車で輸送し、無事、五十崎町の代表者に炬火を引継いだ。

村を離れてもう三十二年、教員をするのなら京都松山でというのが教職についてからの私の夢でした。それは、教育学部の附属小で実習したとき指導して下さった先生の指導力のおかげに感動し、何時の日か自分も松山での先生の様になってみたいとの憧れがそうさせたのでした。



## ふるさとに望む

松山市 岩井 巖 (神納出身)

易プールでの水泳。子供と駆けまわった運動場。卒業記念にと植樹したヒマラヤシーダー。今はすっかり変わった教室での思い出が走馬燈のように浮び当時を回顧致しました。今は過疎化が進み、来年度からは村内一小学校とか、一抹の淋しさを感じますが、新校舎の工事も進み、統合によって子供たちは学習意欲をより盛りたててくれるものと思います。

古語に「環境は人をつくり、人は環境をつくる。」と申します。設備の整った環境で、恵まれた素質を十分生かし、未来に向って羽ばたいてほしく思います。村当局におかれましては、教育に

九月十七日には、私が二年間勤めさせていただいた大伍小（ふるさと宿）での「ふれあいの集い」があり、私も参加させていただきました。三十二年ぶりに足を入れる懐かしの校舎。子供と共に石を積み重ねて作った簡

まは、教育に対するご配慮は十分承知しているのですが、二十一世紀に生きる子供たちの為、一層のご高配を切望致します。ふる里創生に情熱を傾けていただいている大野村長さんを核に、河辺村の益々の発展を祈っております。

# 河辺愛友会有志

## 大きな期待と豪華な贈り物

松山市周辺在住の河辺出身者で組織する「河辺愛友会」(麓多久馬会長)は、九月十七日、河辺村に「里帰り」し、ふるさとの宿で村行政、議会関係者らと初めての「ふれあいの集い」を開いた。

集いには河辺愛友会の麓会長ら六十三人と、村側から大野村長ら十七人が参加しました。

旧大伍小学校を「ふるさとの宿」に整備して、初めての「里帰り」という方もあり、様相を一変した「ふるさとの宿」に驚嘆されるとともに、最近の河辺村の「むらづくり」に非常に関心を示されました。

『村のニュース』を、テレビ、新聞で見聞するたび、ふるさと河辺が懐かしく思い出される「ふれあいの集い」に参加したい。』と、思っていた等のお話を聞き、さらに、心ふるさと河辺として誇りにして頂ける村づくりに努めなければならぬと感じました。

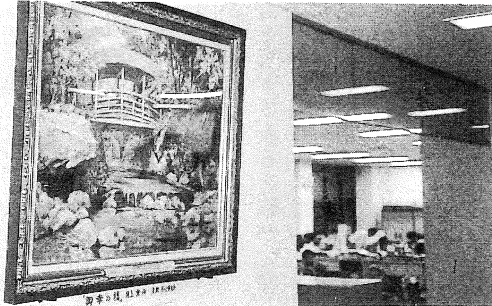
また、その際、愛友会有志の方々より、大洲出身の洋画

家・尾上実さん(五三) 松山市が制作した油彩画「御幸の橋」(四十号)が河辺村に寄贈されました。

尾上実氏は、フランス画壇の巨匠サージ・マルジス氏が審査するサージ・マルジス賞を受賞されるなど各展に入賞されており一号三万三千円の評価を受けられております。

まさに、豪華な贈り物です。村では、是非村民の皆さんに、来庁者に見て頂きたいと役場玄関ロビーに飾りました。

玄関ロビーの豪華な贈り物(油彩画)



### 記念誌

#### 「やまびこ」の発行

河辺小学校の幾多の諸兄姉先輩の方々の誇り高き伝統と地域の方々のあたたかいご支援により、新しい統合、河辺教育が開かれつつあるこの佳き年を迎え、前世を偲び後世の足掛かりとなるべく、記念誌「やまびこ」をPTAで企画し、河辺小、旧大伍小学校にゆかりのある方たちの心ふるさととして、いつまでも残るものにしたものだと思念願して心をこめて制作、発行致します。

- 一、書名「やまびこ」
- 二、規格 A5版、上製本。表紙クロス張り、ケース付。写真約三六〇枚掲載。

#### 交通事故防止を呼びかけ!

#### 鼓笛パレードで

大洲交通安全協会河辺支部(佐伯保支部長)恒例の河辺小学生による「鼓笛隊パレード」が九月二十七日、植松地区で行われた。

同パレードは秋の全国交通安全運動期間中、事故防止を呼びかけるもので、河辺駐在

- 三、発行部数 限定三百冊
- 四、記述内容

- ① 巻頭言、祝辞
- ② 我が学び舎はいま 校舎・校旗・校歌・校訓
- ③ 校舎の移り変わり 航空写真でみる変遷
- ④ 新聞ニュースから 愛媛新聞本社のマイクログ

## 河辺小学校 PTA

- フィルムからコピー
- ⑤ 歴代校長、PTA会長写真
- ⑥ 学校の沿革 日誌の中より詳しく掲載
- ⑦ PTA活動のあゆみ
- ⑧ 歴代教職員名簿
- ⑨ 卒業記念写真 大伍校は全年度掲載 河辺校二十七年より全部

所のパトカーが先導。交通安全協会関係者と共に「安全に伊予路を走るさわやかさ」を合言葉にパレードが行われ、沿道の方々から盛大な拍手をいただきました。

なお当日役場前で、河辺小学校鼓笛隊の全員に、大野富士男村長、並びに大洲安全協会山下会長から記念品が贈られました。

～河辺小による鼓笛パレード～

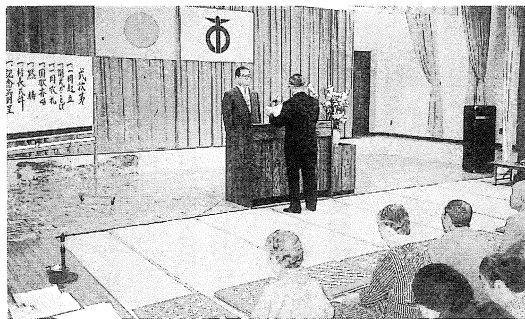


- ⑩ 卒業生、在校生名簿
  - ⑪ 思い出の記(卒業生) 卒業年度により各一名ずつ約七十名の方々
  - ⑫ 思い出の記(恩師) 勤務された先生の中より約四十名の方々
  - ⑬ 在校生のページ 各学年自由に思い出を在園児とこの一年沿革、思いで写真卒園記念写真
  - ⑭ 幼稚園の部
  - ⑮ さようなら校舎写真でみる最後の校舎ありし日の河小
- ※「やまびこ」の発行は都合で大変遅れています。が、近々の発行の予定です。ご期待ください。

# 敬老の日記念式典挙行 婦人会大ハッスル!!

去る九月十五日敬老の日記念式典並びに、婦人会による敬老会が、村内の四会場で盛大に挙行されました。

午前十時受付開始、八十歳以上の方々に敬老年金の支給、十一時より来賓多数の方をお迎えしての式典では、村長式辞の後、米寿者六名、九十歳以上九名の方々に記念品の贈呈が行われ、村議会議長、村社協会長、村連婦人会長それぞれからご祝辞があり厳粛の内に閉式いたしました。



…記念式典の様子(植松)…

会が行われ演芸、カラオケ、余興が続出し、ご老人のご満悦の様子に改めて、婦人会の方々に感謝し敬服いたしました。

米寿者及び九十歳以上の方は、次の通りです。

- 米寿者
  - 上大成 富永 福松 八八歳
  - 赤ケ滝 新 徳太郎 八八歳
  - 三久保 小西 ヒイ 八八歳
  - 川上 本門フジエ 八八歳
  - 横通 山本 新吉 八八歳
  - 神納 田邊サカエ 八八歳
  - 高齡者(九十歳以上の方)
  - 上大成 富永ラチエ 九三歳
  - 植松 智葉 峰夫 九十歳
  - 横山 新田宗太郎 九四歳
  - 横山 新田喜三郎 九一歳
  - 稲谷 稲森 リン 九一歳
  - 名場連 麗 保定 九一歳
  - 竹の瀬 久保 亀若 九二歳
  - 神納 佐伯 キク 百歳
  - 長崎 栄野カ子ヨ 九八歳
- なお、河辺村最高齡者の佐伯キク氏には、満百歳を記念して愛媛県と河辺村から記念品があり、村長が住居を訪問し心からお喜び申し上げると

共に記念品の贈呈を行いました。



…婦人会による敬老会の様子(坂本)…

## 健康診断

### 受けたあとは？

## 健康だより

平成元年度の成人病検診・がん検診が、十月三日の婦人がん検診をもって終了いたしました。健康診断は病気の早期発見・早期治療に役立つだけでなく、体のどの部分の老化が早いかなど、健康状態の動きが毎年継続的にチェックできることも重要です。四〇歳になれば年に一回はぜひ健康診断を受けるようにしましょう。また、健康診断をうけたあと、食生活や日常生活の注意をう

- ① 塩分をとりすぎない。
- ② 野菜を十分にとる。
- ③ ストレス・過労をさける。
- ④ 外出時は衣服の調節で保温を。
- ⑤ トイレや風呂場の脱衣所も保温を。
- ⑥ 入浴はぬるめの湯にゆつくりと。
- ⑦ 便秘を防ぐ。
- ⑧ 禁煙。アルコールはほどほどに。
- ⑨ 月に1回は血圧測定を。
- ⑩ 薬の服用を指示されたら、きちんと守る。
- ⑪ コレストロールが高いといわれたら
- ⑫ 動物性脂肪をとりすぎない。
- ⑬ コレストロールの多いレバー、バター、いくら、シヤモなどの食品はひかえめに。
- ⑭ アジ、イワシなどの青背の魚を積極的に食べる。
- ⑮ 野菜類、いも類、こんにゃくなど食物繊維の多い食品を多めにとる。
- ⑯ 適度な運動を。
- ⑰ 禁煙。アルコールはほどほどに。
- ⑱ 睡眠時間を十分に。

- ⑲ ストレスの追放。
- ⑳ 定期的に検査を受ける。
- ㉑ 心臓機能に異常があるといわれたら
- ⑲ 動物性脂肪をとりすぎない。
- ⑳ 肥満を防ぐ。
- ㉑ 食後一時間くらいは安静に。
- ㉒ お酒は適量を。(日本酒なら一合まで)
- ㉓ ストレスの解消。
- ㉔ 睡眠はしっかりとる。
- ㉕ 入浴はぬるめの湯に。
- ㉖ トイレの保温を。
- ㉗ 禁煙。
- ㉘ 胸の中央部の痛み、左肩・腕などに走る痛みやしびれ、のどがつまるような痛みなどがあればすぐ医師の診察をうける。

## 年金

### ワンポイント!!

#### 支払通知書にシール

「年金額が、他人にわからないようにしてほしい」という受給者の声にこたえ、支払通知書、振込通知書の年金額記載部分にシールを貼ることにしました。

遺族、障害年金が十月支払分から、その他の年金については、来年二月から実施されます。

お知らせ

☆えひめ産業文化まつり

○開催期日

●十一月二十五日

～二十六日

○開催場所

●愛媛県民文化会館

●愛媛県農業試験場

○行事

●ふるさと産物展

●パノラマ展

●技術・アイデア展

等盛りたくさんの催しが

予定されています。

☆分館対抗

卓球・バドミントン大会

○日時

十一月十九日

午前八時三十分～

○場所

河辺中学校体育館

☆河辺ふれあいまつり

○とき

十二月三日(日)

○ところ

ふるさとの宿

商工会員等で構成する「ふ

れあい事業推進協議会」が消

費者の皆様とのふれあいを

願って「河辺ふれあいまつり」

を実施します。まつりは、フ

ワフワ人形、映画「大巨獣ガッ

パ」の上映、テニス大会、ク

ロツケー大会、カラオケ大会、

居酒屋コーナー等、子供から

第二回 名月ふるさと

カラオケ大会入賞者

(九月二日)

カラオケ大賞

坪内 弘 (大洲市)

歌 唱 賞

小川 勇 (河辺村)

戸田 薫明 (河辺村)

熱 演 賞

北地 和江 (河辺村)

上川 勝利 (河辺村)

井本 繁男 (河辺村)

特 別 賞

本田ミネヨ (河辺村)

来年は是非あなたが栄冠を。

わらじで歩こう!!

坂本龍馬脱藩の道

これまでナゾだった竜馬脱

同和教育

中学生が、学校で同和問

題についてどんな学習をし

ようとしているか、ご理解

をいただきたいものです。

子供たちが、同和問題を

はじめ人権についてどのよう

な学習をしているかについ

て、親が無知・無関心・無

責任な態度でいるとしたら、

親としての権威も指導性も

失われてしまいます。子供

藩の道の県内ルートが昨年解

明されたのに伴い、河辺村で

は、坂本龍馬脱藩の道保存会(会

長大野村長)を結成し文化的遺

産として保存活動に取り組ん

でいます。この一貫として、わ

らじで歩こう坂本龍馬脱藩の

道が九月十日実施されました。

当日は、地元河辺をはじめ

大洲、松山などの家族連れや

小学校、会社グループの百三

十四人が参加。榎ヶ峠―神納

―横通り―封事ヶ峠―三杯谷

―日除―水ヶ峠―泉ヶ峠の間

でA(八キロ)・B(五キロ)・C

(四キロ)に分かれ、森林浴を

余裕の参加者!?



の期待を裏切る親にならない

ため次のようなことは学習し

て欲しいものです。

一、部落差別はいつ、だれに

よって、何のために、どうし

て作られたか。

二、部落解放令とはどんなこ

とか。

三、西光万吉が水平社創立宣

言を起草したのはなぜか。

四、戦後、どのようにして同

和教育がはじまったか。

短 歌

子規が柿を喰いつつ聞きし鐘の音を  
吾も聞きつつバスに乗りこむ

佐伯 範男

「たいがいやろや」と夫婦で言いおるに  
過労で眠れぬ夜の多きよ

清水 孝

日本の夜明けめざして龍馬越えし  
この峠に今われら佇ちたり

上林ヨシ子

念願の家建ちてこの山峡に農守り  
一生終えむと心定まる

増本喜久男

楽しみながら、幕末の時代を駆  
け抜けた竜馬をしのびました。

役員等紹介

☆診療所

七月一日～ 医師 重川洋一

☆教育委員

十月一日～ 委員 大野清正

右の方が任期等により新し  
く職につかれました。よろし

五、同対審、地域改善対策

特定事業に係る国の財政上

の特別措置に関する法律は

どんな内容か。

六、同和教育は、私たちの

生活や生き方とどのように

かわりがあるか。

七、学校における同和教育

を積極的に関心をもって知

ろうとする。  
(河辺村同和教育協議会)

消 息

自 元、5・11  
至 元、9・10

☆おくやみ申し上げます

長崎 井上 忠雄 66歳

大中山 中野 義光 88歳

熊の坂 武内 勉 31歳

名場連 麓 トキエ 85歳

川崎 徳見ユキエ 87歳

編集後記

秋の取り入れも終わり、ま  
た一歩冬に近づいて日増しに  
寒くなってきたように思いま  
す。今年の冬は、どっさり来  
るのかな。近年は、あんまり  
どっさりもないし。来なけりや  
いいなと思いつつながら、やつぱ  
り来るだろうなと、覚悟をし  
ているのは、私だけでしょ